

無限大+

ICT活用の可能性は無限大、子どもたちの発想力・成長は無限大、ということで、タイトルは研究通信発行年から「無限大」になりました。昨年度からは、そこに新しい教職員、子どもたちで新しい挑戦！と意味を込めて「+」（プラス）を入れています。今年度も「+」で頑張ります。

三田市立志手原小学校 研究通信 No.2 2023. 11. 01

2学期が始まり、もう2か月が過ぎました。学校ではスポーツフェスティバルや音楽会など、行事に向けて練習に励み忙しくも充実した日々を過ごしております。

その中でも、プログラミングの学習を進めています。今回は、4年生、5年生の学習の様子を紹介します。

4年生（総合）

「コースを完走しよう！」という学習をしました。「Codey Rocky」というロボットにプログラミングで命令を出し、目的地に到着させる学習です。設定されたコースの障害物を避けながら完走するためには、どのようなプログラミングをすれば良いのかをグループで考えながら協力して進めました。進む距離・曲がる角度・回転する角度の調整を試行錯誤しながら取り組みました。何度も挑戦し、コースを完走させた子どもたちは大喜びでした。



5年生（総合）

「Scratch を活用して自分のSDGs を伝えよう！」という学習をしました。身近な生活に繋がるSDGsの学習から始め、一人一人の興味がある目標について自分ができることを考えました。周りの人にSDGsを広げるために、Scratch を用いて、それぞれが考えたSDGsの取り組みをアニメーションにしました。状況にあったキャラクターや背景を選択し、自分の考えが伝わるようにセリフを付けています。友達とも相談しながら完成させたオリジナルアニメーションです。自分だけのアニメーションをワクワクしながら作りました。

